



MJM 東京2025 SUMMER

こどもたち

83歳の誕生日の思い

2025年8月 高津達夫

1942年8月1日生れ、今年で83歳の超後期高齢者の一人です。1959年4月、堅信受礼して66年が過ぎました。浅草聖ヨハネ教会に転籍して45年の教会生活を過ごすことができました。4つ目の教会です。83年間の神様のみ護りと、各教会とヨハネ教会の皆様のお支えに感謝です。特に家内には感謝です。

人生100年時代。長生きできるようになったのは、食糧事情の改善と、衛生環境の向上そして長生きさせる医療技術の進歩のおかげと感じています。男性高齢者が健康で動ける目安、健康寿命ライン72歳をクリアでき、複数の持病があっても医療技術の向上に助けられ男性の平均寿命ライン81歳も越えることができました。感謝と喜びです。今、目指すは私の個人的・身体的・精神的な生存時間を示す生成AI寿命ライン86歳3ヶ月を目指して高齢者生活することです。生成AI寿命ラインまでの3年先を目指して生活を再構築し、生きる情熱を回復させ、工夫と知恵を働かす時間が与えられたことに感謝です。

聖書の言葉に「過ぎたことは速やかに忘れ、目標を定めこれを目指して全身全霊をもって進もう。」(フィリピ)とあります。神様は高齢者の私に目標とする3年を充実した意義あるものとしなさいと教示しています。

現在、毎月金曜日夜19時から行われているZOOM方式の東京教区下町聖書の会の節分け資料の調整作業を自主的にさせて頂いてます。浅草聖ヨハネ教会は、昨年、荻原司祭着任以来のご指導で、主日礼拝の日課を「聖書 聖書協会共同約」をいち早く使用しています。そのおかげで毎月、第1主日にその月の主日日課が配布されます。これを利用させて頂いています。新しい共同訳聖書は、「未来のために今、学びと気付くを！そして未来のために、自信をはぐくみ、真の喜びに出会う！」をコンセプトに掲げてます。2～3年先の各教会の礼拝の聖書中身が楽しみです。

いつかは誰でも「命」を閉じ、天国に移る時が来ます。それが何時であっても、今を大事に生き、今の命があることに感謝しつつ、私を取り巻く多くの方々に感謝ができるように、日々を大切に歩めれば幸せです。

ヨハネ教会の皆様と、家内に感謝して今日を大切に悔いなく生きてゆきたい。

8月のテクナ発行にあたり、原稿寄稿のお願いのメールをお送り致しました。高津さんから次のようなメール本文と共に原稿を頂きました。感謝です。

私はコロナパンデミック騒動のころから面談の会合をズームに切り替えて、生活を楽しくしています。下町聖書の会も、月2回面談に参加していました。また、アンデレ教会などの講演会も時間の都合が付けば、面談参加を楽しんでいました。コロナで、身体の危険をドクターから指摘され、ズームなら参加できると考え、ズーム参加を楽しんでいます。面談と違う楽しみ方を楽しんでいます。

2000年に、心臓にステント4ヶを留置することになり、留置後にドクターから感染症に要注意と指導を受けることになってしまいました。また、股関節痛も治療していましたが、冬の寒いときは外出は困難です。これもドクターから転倒防止をきつく指導を受けてます。転倒して脳梗塞を起こさないようにとのアドバイスです。

いろいろ考えました。AIを活用することにしました。私の今までのお付き合いの中で、ズームで対応可能なものは、ズームに切り替えました。できないプログラムはパスです。下町聖書の会もズームで参加です。その資料は、毎月1回1週間前までに牧師に送ってます。ただし、当日のズーム共有の作業は教会の若手の協力です。

教会の行事寝例えば誕生会は、パソコンメッセージにしています。8月は私の誕生日ですので、添付のメッセージにしていますし、担当者は歓迎しています。荻原司祭のパソコン経由です。そのほか教会の懇談会やバザー企画なども、メールでご意見を済ませています。荻原司祭経由です。

ZOOMを探したら、東京YMCAの早天祈祷会にも毎月参加です。顔なじみです。ZOOMという限られたものですが、多くの方の協力で楽しんでいます。ほんの少しでささやかな楽しみです。若手から、携帯の操作が今一步と言われてます。

その他、景山恭子さんからメッセージを頂いております。

主の平和

テクナ投稿へのお誘いありがとうございました。

とても良い企画だと思います。なるべく多くの方々が寄稿して下さるといいですね。

私ごとですが6月はほぼ1ヶ月背中中の痛みで悩まされ整形外科やらリハビリ、セカンドオピニオンを受けるためにMRIを取ったり大騒ぎ！結局私には鍼治療があっているようで7月の半ばごろにはほとんど痛みがなくなりました。弱虫な私は痛みがあるとそのことしか考えられず情けない日々でした。

(景山恭子さん)

8月29日(金)



一時帰国の遠山京子さんと数名のメンバーが都留さんのお宅をご訪問して、久しぶりに対面でみんなでお寿司を頂きながら、都留さんから近況や戦争中のお話をうかがうことができました。



昨年につき、都留さんのお誕生日のお祝いも致しました。残念ながら当日いらっしやれなくなった渡邊明子さんがバースデーギフトをご用意下さり、バースデーソングを歌いお渡ししました。

2月にご自宅で転ばれ救急車で病院に搬送され、介護認定が上がってしまって色々なサービスが提供されるようになられたそうですが、都留さんは、痛みを抱えながらご自分でできることはご自分でなさり、見事に復活なさいました。訪問させて頂いた皆さんは、都留さんから元気を頂きました。



まだまだお元気で、我々MJM 東京を支えて下さるようにお祈りいたしております。

ZOOMによる下町聖書の会(主日福音書・キャンドル会)

9月12日(金) 19:00～ 上田亜樹子司祭 今回は第2金曜日になります。

いつも高津さんがシートを送って下さいます。参加希望の方はご連絡下されば情報をお送り致します。

東京教区 信仰と生活委員会 教育プロジェクト

【テゼの歌・アイコン・沈黙】



9月17日(水) 18時30分～19時30分

目白聖公会 ファシリテーター：植松功

この会では毎回アイコンのプリントを頂き解説をお聞きします。

8月は13世紀に描かれた聖エカテリニ修道院の

「真の十字架を手にする皇帝コンスタンティヌスと母ヘレナ」でした。

毎月行われますが、MJM 東京のどなたかがいらっしやっています。

NY MJM 「おやつ」

8月は毎週金曜の朝6時（夏時間）から行われている NY MJM 「おやつ」はお休みでした。

9月5日（金）朝6時から（夏時間）です。夏休み前には、日本語か英語で「コンビニ人間」を読んで感想を共有しました。9月からも小説を読んで、皆で感想を分かち合おうという事になっています。

日本から都留さん、アメリカからハナマンさんがお元気で参加されています。



今回も TEKNA はメールでのお届けになります。郵送をお望みの方はお知らせください。

会費は頂いておりませんが以下の方々から献金の振り込みがありました。感謝です。

廣内光正、渡邊明子、廣島都留、阿部園子（敬称略）

都留さんのお宅にお邪魔した時の会費の中から、

席上献金として MJM 東京にお捧げいたしました。

クリスマス、イースターに行われる MJM 東京のテゼの祈りの会は、会場のオルバン教会へ、MJM 東京から 2000 円お捧げいたしました。また、席上献金は植松功さんの活動のためにお捧げいたしました。

会費は頂いておりませんが、ご支援くださる方は三菱 UFJ 銀行に献金をお願い致します。

三菱東京 UFJ 銀行 吉祥寺支店（店番：220）普通 口座番号 1793933

（ゆうちょ銀行は口座を閉じることに致しましたので、宜しくお願い致します。）

MJM 東京のメールアドレス

mjmtokyo.tekna@gmail.com

毎月の例会のお知らせは e メールでご案内しています。登録がまだの方は、メールをください。よろしくお願いたします。